

第19回 明星研究会シンポジウム

『明星』と美術～華麗にして心に響くカタチ

『明星』は、文芸と美術が共鳴しながら鮮度の高い情報を発信し続けた目覚ましい雑誌でした。

創刊時の明治33年4月こそタブロイド紙の体裁でしたが、同年9月から雑誌スタイルに移行し、41年11月に終刊するまで、文芸と美術が相互に響き合う斬新な美学としてそれは続いたのです。アルヌーヴォーの影響を受けた一條成美の初期の表紙は若者的心を捉えるのに十分でした。

しかし、何と言っても『明星』を画期的な文芸誌にしたのは、美術団体「白馬会」との密接なかかわりによるものです。メンバーのうち藤島武二、和田英作は『明星』の表紙を印象的に飾りました。与謝野晶子の有名な歌集『みだれ髪』『小扇』の表紙・挿画は藤島によるものです。同じく「白馬会」の中澤弘光は、多くの晶子歌集や『新訳源氏物語』『新訳栄華物語』の表紙・挿画を彩ることになります。

忘れてならないのは、彫刻家・詩人・翻訳家の高村光太郎の存在です。『明星』の後継誌『スバル』に「緑色の太陽」など秀逸な美術評論を発表し、翻訳本『ロダンの言葉』を刊行しました。

今回は、『明星』と美術との記念碑的なかかわりを、さまざまな角度から探ってみたいと思います。

対面とZoomとのハイブリッドで視聴していただけます。以下のサイトからお申し込み下さい。

●講演 プログラム●

司会：

「与謝野晶子 美しい本の世界へ」 森下明穂（与謝野晶子記念館・学芸員）

「美術実作者としての高村光太郎の寄稿」 小山弘明（高村光太郎連翹忌運営委員会・代表）

「憧憬と戦略～『明星』を彩った洋画家と晶子短歌」 松平盟子（歌人）

●日時● 2025年12月20日（土）14時～16時30分 開場：13時30分

●場所●① ワイム貸会議室 お茶の水 Room B（定員80名）*詳細は2枚目をご覧下さい
② Zoom オンライン（定員100名）

●参加費● 1人=2,000円

●申し込み方法● 以下どちらでも構いません。

(1) ハガキでの申し込み：宛先〒359-1143 所沢市宮本町1-9-27 横山方 明星研究会
*ハガキでの申し込みの方は当日会場で参加費をお支払い下さい 資料をお渡します
電話・ファックスでの問い合わせ先 0463-84-5313（古谷方）

(2) ネットでの申し込み：先に ■A:参加費（2,000円）を振り込み、次に ■B:申込フォームの入力をお願いします。

*会場参加（事前振込）か オンライン視聴か の選択は 下記■Bのアクセス先でできます

*明星研究会 HP : myojo-k.net でも確認できます / 資料はアクセス先にメールで送付

■A:参加費（2,000円）お振込先 三井住友銀行 下丸子支店 (普通) 3897723 受取人名：AKIKO 2005 YEAR ダイヒヨウ マツダ イラ メイコ	■B:お振込み後の申込フォーム 前日を目標に Zoom のアクセス先をメールで送ります http://bit.ly/47osHQ1
●申し込み〆切● 12月18日（木）15:00	

●協力・後援● 与謝野晶子俱乐部 落合直文顕彰会 日本現代詩歌文学館 国際啄木学会
高村光太郎連翹忌運営委員会

第19回 明星研究会シンポジウム

ワيم貸会議室 お茶の水 Room B (定員 80名)
千代田区神田駿河台 2-1-20 御茶ノ水安田ビル4階

●行き先案内●

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1-20
御茶ノ水安田ビル 4F (旧:お茶の水ユニオンビル)

JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅 御茶ノ水橋口 徒歩 2 分
東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅 2番出口 徒歩 3 分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B1 番出口 徒歩 4 分



<https://waim-group.co.jp/space/ochanomizu/access.html>